



田中英機

平成30年NPO法人邦楽指導者ネットワーク21代表理事就任。くらしき作陽大学音楽学部客員教授、藝能学会常任理事等元文化庁主任文化財調査官、実践女子大学教授(日本芸能史・民族芸能論)。

さあ、起ちあがり、立ちむかおう!

邦楽現代シンポジウム & 箏・三味線・尺八コンサート
代表理事 田中英機

新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言下、邦楽に携わる皆さまにとっては稽古・演奏会等に苦境の毎日が続いていることと思われます。

当法人も令和元年に創立15周年記念自主事業「邦楽・夢・未来コンサート2019」を開催して以降、予定していた恒例の自主事業・合奏講習会は中止となり、ミュージック ナイチンゲール活動・演奏会・研究会等も断念せざるを得ない事態となりました。そんなコロナ渦中を乗り越えて、来年令和4年1月29日(土)東京・狛江市において「邦楽現代シンポジウム & 箏・三味線・尺八コンサート」を開催することとなりました。全国から集まることはまだ難しいかと思われませんが、可能な限り皆様ともに力を尽くしてまいりましょう。

内容としては一部では、当代邦楽界のオピニオンリーダーお三方、「邦楽ジャーナル」編集長の田中隆文氏、音楽制作・演出家の藤本草氏そして文化庁文化財調査官の吉田純子氏をゲストコメンテーターにお迎えし、当法人石森康雄、門傳良男両理事にもご登壇願ひ、邦楽の現在と未来について語っていただきます。二部では会員諸氏による成果・発表コンサートを行います。皆さまには満を持してのご参加をお待ちいたします。

コロナ収束の予断は許されませんが、万全を期して「無観客」ではない、私達の会を実現しようではありませんか。

～令和3年度 コロナ禍での各地の活動～

新潟県加茂支部 新春コンサート 加茂文化会館



高橋理香



ゲスト尺八中村仁樹 メゾソプラノ押見朋子

埼玉県さいたま市岩槻区 箏曲福寿会



NPO法人地域伝統文化推進機構
埼玉県 岩槻伝統文化箏教室



戸塚順子

熊本支部熊本お琴教室 箏演奏家協会演奏



鎗水喜代美

福島県 桐音会 郡山箏教室



後藤礼子

東京都品川区 恭音会こと親子教室



坂本恭子



深野勝恵

山口支部 下関箏友会合奏研究会で



佐藤真由美

自分自身の DX (デジタル・トランスフォーメーション)

加羅古呂庵 一泉

新型コロナウイルス感染症の影響で、邦楽の世界も大きな影響を受けていますが、この1年でデジタル化も大きく進んだようです。私も、縮小が加速した三曲系の邦楽市場に危機感を覚え、素人ながらも何かできることはないかと考えて、「明るくのどかな曲づくり」を始めました。「MuseScore」という楽譜作成ソフトが無償で提供されていることを知り、さっそくパソコンにインストールして使い始めたところ、複雑すぎず、でも通常必要な機能は用意されており、いじっているうちにだんだん使い方に慣れていきました。鍵盤楽器が弾けなくても、パソコンが音を出してくれますので、確かめながら曲づくりができます。

また、ベートーヴェンのように難しい顔をして曲想を練らなくても、再生した音を聴いてひらめいたフレーズをつなげていけばいいので、作曲もワープロ感覚でできるようになったんだな、と思います。

発表の場として、ホームページをリニューアルして、楽譜(pdfファイル)を公開しました。でも、楽譜を見てどんな曲かわかる人はほとんどいないでしょう。幸いなことに、楽譜作成ソフトは音源(mp3ファイル)もつくってくれますので、これも公開しました。

音源があることで、楽譜という“商品”の中味がわかるようになり、その結果、演奏していただける方が見つかりました。

でも、五線譜そのままでは弾いていただけません。ネットで検索すると、佐藤祈采さんが無償で提供されている「JapoScore」というソフトがありました。若干微修正は必要になりますが、五線譜から縦譜に変換するだけなら一瞬でできてしまいます。その後、演奏会で演奏していただくことができ、さらに無観客を逆手にとって、ホールをスタジオとして借り切って、YouTubeの動画を採録・発信することができました。縮小する邦楽の世界に危機感を覚え、何とかしようと努力されている方は多いと思います。しかし、ホールの中でいくら頑張っても、世間一般の人々には伝わりません。



その後、大日本家庭音楽会の坂本正彦会長に拙作の音源を聴いていただく機会を得ました。ホームページに載せていた14曲のうち『レジリエンス』がいいということで、このほど出版されました。加羅古呂庵という古臭い名前とレジリエンスという最近の言葉に、表紙を担当されたデザイナーさんはだいぶ悩まれたそうです。また、コロナ禍で絃方から尺八吹きが敬遠されているとか。「尺八だけで演奏でき

る曲を作ってほしい」とのご意向もあって、急遽、尺八二重奏曲『森の声』を作り、こちらが出版第1作となりました。新型コロナが過ぎ去っても尺八吹きが敬遠されていたら、笑えないですが……。ビジネスの世界では、少子高齢化などと並んでデジタル化は「メガトレンド」といわれます。10年単位で続く黒潮のような大きな変化の流れで、そこから社会の隅々まで影響が及んでいくといわれています。

もちろんデジタル化のいい面、悪い面両方あるのですが、一度デジタル化されたものはアナログに戻ることはなく、少し堅い言葉を使うと「不可逆的な変化」が、新型コロナウイルスによって加速しています。そもそも私がこうした投稿をする資格があるのか疑問をもちながらも、「加羅古呂庵」のDX(デジタル・トランスフォーメーション)は現在進行中です。

※加羅古呂庵 一泉さんの音源はNPO法人邦楽指導者ネットワーク21ホームページ npou-hougaku.or.jp の
トップページ→インフォメーション→ 会員の作品情報 で聴くことができます。



←ここをクリック



流派を越えて行う音楽活動

～尺八の可能性を求めて～ 和の響 関谷 栄（新井病院院長）

尺八は、奈良時代の正倉院に残されており、雅楽に用いられたと考えられています。また、江戸時代には、虚無僧がお経の代わりに尺八を吹いたと言われています。確かに、学生時代に「調子」や「大和調子」など普化尺八曲を楽しみました。江戸時代からは、箏、三味線と合奏が始まりました。今でも「六段」「千鳥の曲」など古典曲として奏でる機会があります。その後は、「春の海」などを作曲した宮城道雄をはじめとする箏、三味線、尺八で構成される曲を、演奏しています。

新井病院では、健康づくりのために、2014年より市民講座&癒しのコンサートを展開しています。まず糖尿病、肥満、高血圧症などの身近な健康問題を題材にした「市民講座」を行います。その後、尺八と多くの楽器をコラボさせた「癒しのコンサート」を行ってきました。コンサートは、箏をはじめピアノとウッドベース、弦楽四重奏とのカルテット、ギター、アルパ（ラテン楽器）との共演です。まず、それぞれの楽器の特性を生かしたオープニング演奏で始まります。次いで、演奏をバック音楽にして、来場者に歌っ



ピアノとウッドベースでトリオジャズ



弦楽四重奏とカルテット

終演後に必ずアンケートを行ってフィードバックをかけます。御来場された方々が、自ら歌うことに大変満足し、また尺八と世界の楽器とのコラボレーションを楽しんでいただいております。一本の竹から作られた尺八で、幅広い世界を作ることが出来て楽しめます。

ていただくコーナーを設けています。そこでは、荒城の月、四季の歌など童謡・唱歌や、川の流れるように、見上げてごらん夜の星をなどの歌謡曲を演奏して来場者に歌ってもらいます。童謡や唱歌は、日本人なら皆さんが歌ったことがあるので、懐かしく感じられる時空間を演出することができます。

後半は、共演する楽器に応じて選曲します。ピアノとウッドベースでは、テイクファイブやサマータイムなどのトリオジャズ演奏を、ギターとはアロハ・オエ、青いサンゴ礁などのハワイアンやエルクンバンチェロ、コーヒールンバなどのラテン音楽を、弦楽四重奏とカルテットで、アナと雪の女王や星に願いをなどのディズニー曲やモーツァルトのアイネクライネナハトムジークを演奏します。もちろん、箏との合奏では、古典から現代曲、歌謡曲、ジャズ、ラテンなど多くの分野をカバーしています。



箏との合奏では多くのレパートリーをカバーしている

“箏ルネッサンス北九州”

東島啓子

北九州市のNPO法人和楽啓明（東島啓子理事長）は、東アジア文化都市北九州2020・21パートナーシップ事業に採択されて、2020年4月～2021年6月末まで様々な事業を実施いたしました。箏ルネッサンス北九州の趣旨は、美しい音色と共に先人の知恵や想いを現代の私達が学び、次の世代へと引き継ぐことです。準備を始めてから約3年の長い年月でした。コロナ禍の影響で、計画通りに進まず市内感染状況を見ながらの進行でした。しかし、参加者の強い意志と皆様のご協力ですべての事業を無事に実施することができて、大変有難く存じます。本事業をきっかけに、各人の心に新たな希望が生まれ次なる一歩を踏み出そうとしています。



東島加奈・東島啓子

- ・休眠箏の活用
- ・銀河鉄道999、皿倉山 宣伝動画発信
- ・街中演奏
- ・箏作曲演奏家 吉崎克彦先生による公開レッスン
- ・次代へつなぐ新生ワークショップ
- ・箏ルネッサンス北九州コンサート ～アジアの人々と共に～
- ・銀河鉄道999、コンサートダイジェスト 動画発信
- ・記録誌作成

2020年
2020年8月～
2020年9月、12月
2020年11月
2020年12月
2021年4月11日
2021年4月～
2021年4月～



箏ルネッサンス北九州コンサート ～アジアの人々と共に～

2021年4月11日 黒崎ひびしんホール 大ホール
新型コロナウイルスの影響で一度延期になったが感染対策を講じて客席数2分の1以下で開催。ほぼ満席で好評を得た。



休眠箏の活用

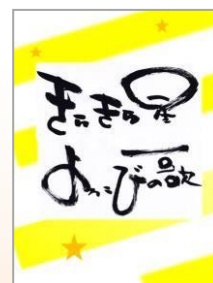
一般家庭で使われずに眠っている箏をメンテナンスして、小学校に寄贈。提供者の想いを学校に伝えた。弊団体が仲介に入ることによって、より教育効果の高い活用方法が提案された。6面の箏を6校に寄贈。両者から喜んでいただいた。今後もNPO法人和楽啓明の一事業として継続する。

記録誌



箏ルネッサンス北九州 記録誌
～100年後の伝統音楽継承者へ～
2020・21年 コロナ禍～
1,000部発行。
邦楽・教育関連機関、市内全小中学校、全市民センターに配布。

作成した箏楽譜



令和3年度自主事業 ミュージック ナイチンゲール活動

邦楽現代シンポジウム& 箏・三味線・尺八コンサート

令和4年1月29日 PM2:00 開演

狛江市西河原公民館 多目的ホール

<一部> 邦楽現代シンポジウム 2:00~

代表理事挨拶・講演・司会進行

田中英機 (芸能史研究者)

ゲストコメンテーター

田中 隆文(邦楽ジャーナル編集長)

藤本 草(音楽制作・演出家)

吉田純子(文化庁文化財調査官)

コメンテーター

石森康雄(琴指導者・当法人理事)

門傳良男(尺八指導者・当法人理事)

司会進行助手

鎌澤さくら(箏指導者・当法人正会員)



<二部> 箏・三味線・尺八コンサート 3:30~

曲目は申込締め切り後、ホームページにて発表致します。

“**えうご**期待”



入場無料 予約 (整理券発行) 小学生以下は大人同伴。定員で締め切ります。

申込先 実行委員会 ■090-4455-0845(渡辺) ■090-2557-2528(原田)

Email taro@npo-hougaku.or.jp NPO法人邦楽指導者ネットワーク2 1

※お申込みの際は感染拡大防止のため、氏名・住所・電話番号を必ずお伝えください。

※当日ワンコイン(500円)NPO活動募金のご協力をお願い致します。

"参加者募集中" 締め切り令和3年10月15日

当法人会員でこの企画に参加してみたい方は担当者までご連絡下さい。

実行委員会担当者連絡先 ■090-4455-0845(渡辺) ■090-2557-2528(原田)

なお、緊急事態宣言が再発令された場合は、中止とさせていただきますことをご了承下さい。



宮田耕八朗の常識講座5



旧暦の5月28日は ほぼ闇夜だった。

今年(2021年)の7月7日は旧暦5月28日で、1193年のこの日、富士山麓で源頼朝の巻狩りに随行した工藤祐経を曾我兄弟が夜襲して敵討ちを果たし、兄はその場で警護の武士たちに討たれ、弟は捕らえられて翌日斬首されました。この話は後々三大仇討ちのひとつとして能や浄瑠璃、歌舞伎などで広く世に知られました。三大仇討ちとは曾我兄弟と1634年伊賀上野鍵屋の辻、1702年12月14日赤穂浪士。これらの話が何度も芝居になりTVドラマになっているということは、仇討ちとは極く稀だったのです。曾我兄弟が討ち入りの時、カサを燃やして松明の代わりにしたことに因んで、兄弟所縁の地では旧暦5月28日に傘焼きの行事が行われるそうです。兄弟が燃やしたカサとは未だ雨傘が普及してなかった筈ですから笠だったでしょうが、近年の傘焼きは古い蛇の目傘でしょうね。旧暦では月の無い夜が第1日で朔と書いてツイタチと読みます。月は約29日半で地球の周りをひと回りし、15夜か16夜が満月となります。1ヶ月が29日か30日ですから12ヶ月経っても太陽対地球の1年に足りないので数年に1度閏月を入れて太陽との辻褄を合わせました。旧暦から太陽暦への変換は、ヨーロッパでは1582年(信長の没年です)10月4日の翌日を15日とし、日本では1872年(明治5年、吉沢検校の没年です)12月2日の翌日を1873年の元日としました。街灯など無かった旧暦時代の人々は明るい夜か暗い夜かを常識として知っていましたので、これからお月さんのお話です。

～耳よりプチ情報～

77歳は「喜寿(きじゅ)」「喜」という漢字の草書体が、漢数字七十七のような形に見えることから「喜寿」の由来となった。江戸時代の国学者・大田隆正の喜寿を詠んだ歌に「ななそちに七つあまれる喜びはあらたなる御世にあえるなりけり」(ななそち(七十路)と7歳、つまり喜寿を迎えるくらいの長寿とは、新しい天皇の治世が見られる程であり、とても珍しくも喜ばしいことの意)である。

ヒライ通信241号より



一転一起、二転二起、三転三起 四転四起、
五転五起、六転六起 七転七起



決算報告

R.2.4/1～R.3.3/31. 単位:円

【経常収入の部】

会費収入	982,000
事業収入	300
寄付金収入	12,000
持続化給付金	2,000,000
銀行預金利息	13
経常収入合計	2,994,313

【経常支出の部】

事業費	800,103
管理費	1,366,250
当期正味財産増減額	827,960
経常支出合計	2,994,313

「たより37号」編集チーム
河野香織(旧前田香織)・川端 都
鎌澤さくら・原田眞樹子・村田美果

皆様コロナ感染に気を付けて!



※支援団体ご紹介 いつもご支援誠にありがとうございます。

粕江支部 代表 渡辺泰子	調布支部 代表 石森康雄	熊本支部 代表 熊本お筆教室	山口支部 代表 佐藤真由美	加茂支部 代表 高橋 理香	埼玉県 日本文化の会 戸塚順子
福岡県 東島啓子 筆・三絃教室	兵庫県 柳の会 鈴木晴柳	大阪府 筆糸会 今村慶子	東京都 平成尺八塾 高野義彦	静岡県 箏曲妙の会 佐野 妙子	愛知県 彩楓会 佐藤友相
福島県 桐音会 後藤礼子	山形県 彩音会 仲條京子	下関市 筆友会代表 深野 勝恵	東京都 箏曲恭音会 坂本恭子	愛知県 箏曲明由の会 山本明由子	東京都 夢の会 田代せつ子
東京都 みなのか 原田眞樹子	東京都 箏曲あさの会 望月亜紗子	新潟県 箏曲翔の会 坂田翔祐	埼玉県 桐の会 仲林光子	神奈川県 箏曲都の音会 川端 都	東京都 箏曲かつの会 村田美果
東京都 三味線長唄 智の会	東京都 箏曲さくらの会 鎌澤さくら	東京都 箏曲樹の会 柴田裕子	神奈川県 加羅古呂庵 一泉 山本津山	(学)小牧幼稚園 園長 小林 牧江	山形屋琴三絃店 代表 日原 仁 ☎055-252-2110
宮城野楽器店 代表 白澤 功 ☎044-922-3440	琴光堂和楽器店 代表 中島 昌之 ☎0266-52-2342	あす香 代表 渡邊武彦 ☎047-701-7636 (旧)明鏡楽器	NPO法人邦楽指導者ネットワーク21 TEL&FAX 03-5771-8128		